

《狩のランデヴー(ニ長調)》¹ 水谷 彰良

狩のランデヴー(ニ長調) *Rendez-vous de chasse*

作曲 1828年、ランブイエ (Rambouillet) [パリ近郊]

初演 不明

編成 4ホルン [ホルン・ダ・カッチャ]、管弦楽 (1小フルート [Petit Flûte]、1フルート [Grand Flûte]、1オーボエ、2クラリネット、2ファゴット、2ピストン・ホルネット、1オフィクレイド、大太鼓、弦楽5部)

演奏時間 約4分

自筆楽譜 パリ、音楽院文庫 (Paris, Bibliothèque du Conservatoire. Ms.2436.)

註：伴奏管弦楽のみロッシーニ自筆。4本のホルン・ダ・カッチャのパートはコピスタによる記譜。

初版楽譜 Paris, Troupenas, 1828. [総譜]

現行譜 *Quaderni Rossiniani IX*, Fondazione Rossini, Pesaro, 1959. (註：《*Grande Fanfare par Rossini*》の題名で出版) ほか

全集版 未成立

構成 ニ長調、6/8拍子、速度指定なし

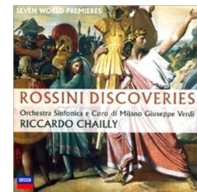
解説

ロッシーニは1828年の夏をパリ南西ランブイエにあるシックラー男爵(ジャン=ジャック・シックラー [Jean-Georges Schickler, 1793-1843] とされる)の別荘で過ごし、返礼にこのファンファーレを作曲献呈した。

曲は、ニ長調、6/8拍子、速度指定なし。編成は4本の狩猟ホルン [ホルン・ダ・カッチャ] と管弦楽で、第一ホルンのソロで始まり、四本のホルンと伴奏管弦楽から壮麗な響きが導かれる。パリ音楽院図書館所蔵の自筆楽譜は4本のホルン・ダ・カッチャのパートがコピスタの手で書かれていることから、ロッシーニは当初4本のホルン・ダ・カッチャのための作品として作曲し、後に管弦楽の伴奏を追加作曲したと推測される²。

推薦ディスク：「ロッシーニ・ディスカヴァリーズ」

(Riccardo Chailly 指揮、2001年録音 Decca 470 298-2 [UCCD-1070])



¹ 初出は『ロッシニアーナ』第35号所収「ロッシーニ全作品事典(30) ロッシーニの器楽曲②」。HP用の改訂版、2015年4月。

² Luigi Rognoni, *Gioacchino Rossini*, Giulio Eiaudi, Torino, 1977. [2-ed., 1981] 所収のゴセットによるロッシーニ作品目録 p.484